

当院産婦人科へ通院加療する患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名：卵巣成熟嚢胞性奇形腫再発症例についての検討

研究代表者：東京都済生会中央病院 産婦人科 大熊優子

本研究の目的：当院における卵巣成熟嚢胞性奇形腫の再発率や再発リスクを後方視的に検討します。

調査データ該当期間：2014年1月1日から2017年3月31日まで

研究の方法

対象となる患者様：上記期間内に産婦人科において腹腔鏡手術を施行し、卵巣成熟嚢胞性奇形腫または卵巣腫瘍茎捻転と診断された方が対象です。

利用する情報：あらかじめ連結不可能匿名化されたデータを利用します

個人情報の取り扱い

本研究では、あらかじめ患者様が特定できないように匿名化されたデータを使用します。情報収集項目に個人情報は一切含まれません。対象となる患者様の識別は、研究目的のために割り振られた研究番号を用いて管理し、データが院外に出ることはありません。

本研究の資金源（利益相反）：本研究に関連し開示すべき利益相反状態はありません

問い合わせ先 研究責任者：東京都済生会中央病院 産婦人科 大熊優子
連絡先：03-3451-8211